

腹腔鏡下虫垂切除術のクリニカルパス(入院計画表)

様

月日	手術前日	手術当日		1日目	2日目
経過	<p>常用されているお薬やその説明書がありましたら主治医から許可された常用薬は、手術当日の朝まで内服していただきます。</p> 	<p>主治医から許可された常用薬は、手術当日の朝まで内服していただきます。</p> <p>手術前に入浴又はシャワー浴をしていただきます。</p>	<p>血圧・脈拍・体温は適宜測定します。</p>  	<p>血圧・脈拍・体温は適宜測定します。</p> 	
治療処置		<p>義歯・めがね等ははずしてください。</p> <p>手術着に着替えていただきます。</p>	<p>酸素マスクは帰室6時間後に中止しますが、状態に応じて再開することがあります。</p>		
		<p>手術2時間前まで経口補水液を飲んでいただきます(医師の指示)。</p>	<p>持続点滴(医師の指示で当日終了することもあります)</p>		
	<p>弾性ストッキングのサイズを測ります。</p> <p>足の運動の説明をします。</p>	<p>弾性ストッキングを履きます。</p>	<p>足の運動をしましょう。</p>	<p>十分に歩行できればストッキングをとります。</p>	
	<p>ご希望により、夜9時に眠剤を飲んでいただきます。</p> 	<p>車イスまたは歩いて手術室へ移動します。</p>		<p>経口摂取が開始となりましたら、主治医の指示により常用薬が再開となります。</p>	
活動	<p>制限はありません。</p> 		<p>ベッド上安静ですが寝返りはできます。</p> <p>ベッド上で上半身を少し起こすこともできます。</p>	<p>状態に応じてトイレまで歩行→病棟内歩行→院内自由</p> 	
食事	<p>普通食、夕食後より経口補水液を飲んでいただきます。</p> 	<p>午前手術の場合、朝6時まで水分が摂れます。</p> <p>午後手術の場合、朝10時まで水分が摂れます。</p>		<p>朝から水分が摂れて食事が出ます。ご自分で粥食又は普通食をお選び下さい。またいつでも変更できますので申し出てください。</p>  	
排泄	<p>トイレ</p> 		<p>手術後は便器・尿器を用いてベッド上で排泄していただきます。</p> <p>うまく排尿できない場合は導尿することがあります。(医師の許可で歩行することもあります)</p>	<p>トイレで排尿してください。ひとりでトイレに行けない場合は看護師を呼んでください。</p> 	
清潔	<p>入浴又はシャワー浴していただけます。</p> 		<p>ベッド上でうがいができます。</p>	<p>とくに問題がなければシャワー浴ができます。(傷口は防水テープで保護されていますので濡れる心配はありません)</p> 	<p>清拭が必要な場合は看護師がお手伝いします。</p> 
説明指導	<p>1. 主治医からの手術の説明後、説明書・承諾書に署名の上、提出願います。</p> <p>2. たばこを吸われる方は、術後の肺合併症を予防するため必ず禁煙が必要です。</p> <p>3. 足の運動は術後肺塞栓予防だけでなく筋力低下防止となります。</p> <p>4. 手術に必要な物品:ゆとりのある下着(パンツ)1枚。</p> <p>5. 手術は__時からの予定です。ご家族の方は__時まで病室にお越し下さい。</p> <p>6. 手術後主治医より説明がありますので、手術室の面談室までお越し下さい。</p> <p>それまでご家族の方は病室または病棟の面会室でお待ちください。</p>			<p>7. 手術後、麻酔の影響で一時的に吐き気を生じる場合があります。</p> <p>徐々に症状はおさまっていきますので心配いりませんが、ひどい場合には看護師にお伝え下さい。</p> <p>8. 順調に経過した場合、術後1~2日で退院となります。</p> <p>9. 術後1ヶ月~2ヶ月くらいは重いものを持たないようにしましょう。</p> <p>10. 咳やくしゃみの時は創部を軽く押さえると良いでしょう。痛みが強い場合は鎮痛剤を服用してください。</p> <p>11. 退院後熱が出たり、創部が腫れたりする場合は外来または救急外来を受診してください。</p> <p>次回受診日:</p>	

状態に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がありましたら、スタッフにお尋ね下さい。

一宮市立市民病院 外科

担当医師: 説明看護師: 担当看護師: 薬剤師: